

# OASIS の風

-hear your heart-

住宅型有料老人ホーム  
ナーシングホーム OASIS 知立



R3年 11月号

## 入居者様の声

**H・C 様 : 80 代男性 : ALS : ナーシングホーム OASIS 知立入居中  
パソコン (トラックボール) 使用中**

20 年程前に ALS と診断された H 様。病状の進行はゆっくりであり、ご自宅にてお一人で生活されてきました。先々の生活を見据えナーシングホーム OASIS 知立へ入居し、間もなく 2 年が経とうとしています。

下肢に比べ上肢の動きは比較的保たれており、本や新聞を読んだり、パソコンを操作する事はできます。定期的にパソコンにて感謝のこもったお手紙を作成し職員に渡して下さります。

**「声が出なくなりましたのは、ごく最近です。お礼を含めて挨拶ができない事が困った事です」**パソコンでは連絡の手段としてメールも活用されております。オーバーテーブル上で使いやすいようにスタンドで固定しています。

**「パソコンは自宅にいる時から使っています。自宅でボランティアをしてくれた方にマウス (トラックボール) も選んでもらいました。使い心地はまずまずですが、わからないことがあれば職員になんでも教わります」**職員とのコミュニケーションは携帯電話 (ガラケー) に文字を入力していただく事もあります。

**「生活上で困っていることは自由に身動きが取れない事です。85 歳を過ぎ、命あることに感謝する日々です。これ以上のわがままは遠慮します。有難う様です。」**と、必ず感謝を伝えられる H 様です。

現在は意思伝達装置などではなく普通のパソコンと携帯電話を使用されている H 様。今後も相手に想いを伝えていけるよう、意思伝達手段を一緒に検討していきたいと思ひます。



## スタッフの声

「H 様とのコミュニケーション」について伺いました

**O・M さん : 訪問看護師 : ナースコール知立所属 : 3 年 10 カ月**

支援機器などを使わずに自分の物だけで工夫して意思疎通できることを改めて学ぶことができました。手がうまく動かなくても、道具や設置方法次第ではできることもあるということを知ってもらい、新たな可能性を見つけられる人 (職員) が増えたらいいなと思ひました。意思疎通ができるようになれば、その人の考えていること、想いや人柄など、訪問に入ってケアしているだけでは伝わらないようなことが分かり、良い関係につながると思うし、ご満足いただけるきっかけになるので積極的に取り組んでいきたいです。

## トピックス

**トラックボール とは?**

「入居者様の声」にも登場した「**トラックボール**」とは、主にパソコンを使用する際にマウスの代わりとなるものです。マウスはある程度大きな動作が求められますが、トラックボールはその名の通り、ボールを回転させて操作するので、大きな動きができない方でも使用できます。

足で操作される方もいらっしやいます。

